

社団法人発明学会が募集中

「身近なヒント発明展」作品

1885(明治18)年に、日本で専売特許条例(特許法)が制定された4月18日は「発明の日」。これを記念して17日には社団法人発明学会が「アイデア作品・年間トップ大賞」を選出する。

発明学会は1957(昭和29)年に創立され、サラリーマンや主婦など約50000人の街の発明家の活動を支援している。今年も約30の企業が協賛し、初心者からベテランにまで広く募集する「賞金総額50万円 第15回身近なヒント発明展」の作品を募集している。家庭用品、文具、健康、福祉

から産業機械まで、全10部門に分かれて幅広く応募でき、これまでに多くのアイデアが商品化されている。

希望者には無料で応募用紙と案内書を送る。はがきまたはフックスで左記へ申し込むこと。

〒162-0055東京都新宿区余丁町7番1号 社団法人発明学会「身近なヒント発明展」発明の日プレゼント係。フックス03・5366・8495

※主な募集要項は次の通り
 【選考方法】所定の用紙で応募し、1次審査合格作品は試作

品を提出、2次審査を受ける。
 【応募締切】7月20日(締切後の応募作品は翌年応募分として受け付ける)

【1次審査】合格者のみ試作品を提出し、発明展に展示(発明展展示会(10月7~9日))

【2次審査】協賛会社による商品化検討進行。表彰式は12月18日

【賞金配分(予定)】◆発明学会大賞：賞状と奨励金10万円(1点) ◆特別賞：賞状と奨励金5万円(5点) ◆優良賞：賞状と奨励金1万5000円(10点) ◆奨励賞：賞状と副賞(80点) ◆努力賞：賞状(100点)

※商品化される発明は、別途実施料約3%でメーカーと契約する

賞金総額50万円!!商品化もあるゾ

